

豊和銀行 中間期ディスクロージャー誌 2021.9



九重“夢”大吊橋(九重町)

いちばんに、あなたのこと。

経営理念

Contribution : 貢献

わたくしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

Customers : お客さま第一主義

わたくしたち 豊和銀行は、常にお客さまに寄り添い、ありがとうございますと言っていただける銀行を目指します。

Challenge&Change : 挑戦と変革

わたくしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。

目次

トップメッセージ	1
業績ハイライト	2
経営強化計画について	4
地域の皆さまとともに	5
店舗・ATM等のご案内	13
資料編	14

●本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。

●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

プロフィール (2021年9月30日現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	1949年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店（大分県39、福岡県2、熊本県1）
従業員数	543名（嘱託、出向、臨時従業員を除く）
預金残高	5,702億円（譲渡性預金を含む）
貸出金残高	4,139億円
有価証券残高	1,084億円

当行のあゆみ

1949年12月	大豊殖産無尽株式会社として設立
1953年1月	相互銀行法の施行に伴い、株式会社豊和相互銀行に商号変更
1953年9月	本店を大分市大字大分555番地に移転
1963年7月	日本銀行と当座預金取引を開始
1974年2月	本店を大分市王子中町4番10号の現在地に移転
1989年2月	普通銀行に転換し、株式会社豊和銀行に商号変更
1990年12月	福岡証券取引所に上場
2006年8月	A種優先株式60億円及びB種優先株式30億円発行
2006年12月	C種優先株式90億円発行
2013年7月	ほうわホルトホールプラザ開設
2014年3月	C種優先株式90億円を取得・消却するとともに、D種優先株式160億円発行
2014年4月	「ほうわ経営改善応援ファンド」創設
2016年11月	販路開拓コンサルティング「Vサポート業務」開始
2017年4月	E種優先株式7,997百万円発行及びA種優先株式60億円取得
2017年7月	A種優先株式60億円消却
2019年1月	勘定系システム「BeSTacloud」稼働開始
2020年6月	「ほうわ創業・事業承継支援ファンド」設立



豊和銀行のシンボルマーク

コーポレートブランドである“HOWA BANK”のイニシャル“H”を基本モチーフに、あくまでシンプルなデザイン展開を行ない、ロゴマークと行名に十分密接な関係を持たせています。地域社会とHOWA BANKを表す2本のライン、そして双方の永遠の調和をイメージする円をセンターに、全体を構成しました。2本のラインは、コーポレートカラーである「フレッシュブルー」で表現されます。躍動的なダイナミズムとエネルギー溢れる生命力を伝え、地域社会とHOWA BANKのミューチュアルな発展を願う、企業理念と未来像を明示しています。センターの円は、あえてそのカラーに力強い黒を選び、HOWA BANKのプレゼンス（存在意義）をはっきりと宣言するものです。人が集い、情報がとびかう、「広場」としてのこれからの銀行のあり方を表現しながら、エリアコミュニケーションの核となるべきHOWA BANKのポジショニングをしています。そして、人・地域社会・HOWA BANKの力強い結びつきを象徴させています。

トップメッセージ



まず、冒頭にあたりまして、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、罹患された方、感染拡大により影響を受けられた方に心よりお見舞い申し上げます。

さて、皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、第104期中間期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。当行をよりご理解いただくための参考にしていただければ、幸いに存じます。

当中間期における国内景気は、新型コロナウイルス感染症の第4波の影響で4月に再び緊急事態宣言が発出され、その後第5波により飲食業、宿泊業、観光業などの非製造業を中心に低調に推移しました。一方で、製造業は海外経済の回復に伴う輸出の増加を背景に堅調だったことから、全体的に景気は持ち直しつつあるものの、半導体等の部品・材料不足や価格の高騰が景気回復の不安定要素として懸念されています。今後はワクチン接種の普及による経済の正常化が期待されていますが、オミクロン株による感染再拡大のおそれもあり、引き続き不透明な状態が続くと見込まれます。

株式市場では新規感染者数の減少やワクチン接種の普及による経済活動再開への期待から、9月に1990年以来31年ぶりの水準まで日経平均株価が上昇しましたが、米国の金融引き締めや中国の大手不動産会社のデフォルト懸念などの不安材料があることから今後の動きについては注視する必要があります。

当行の営業基盤である大分県においても景気は緩やかに回復基調にあったものの、新型コロナウイルス感染症の第5波による影響を受け、飲食業は時短営業を強いられる等厳しい収益環境となりました。

このような環境下において、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針とする当行といたしましては、コロナ禍において収益状況が厳しいお客さまへの支援をはじめ、社会構造の変化に対応するため新たなビジネスモデルに取り組まれているお客さまを後押しするために、これまで以上に「資金繰り支援」「本業支援」を行なっていくことが当行の最大の使命と考えております。

具体的には、お客さまの本業を支援し売上増加を図るための販路開拓コンサルティング「Vサポート業務」、経営改善支援サービスと資金供給をセットで行なう「経営改善応援ファンド」、お客さまの資金繰りの改善を目的とした「資金繰り安定化ファンド」を経営改善支援の3本柱と位置付け、お客さまの経営課題の解決に向け全力で取り組んでおります。

皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2022年1月

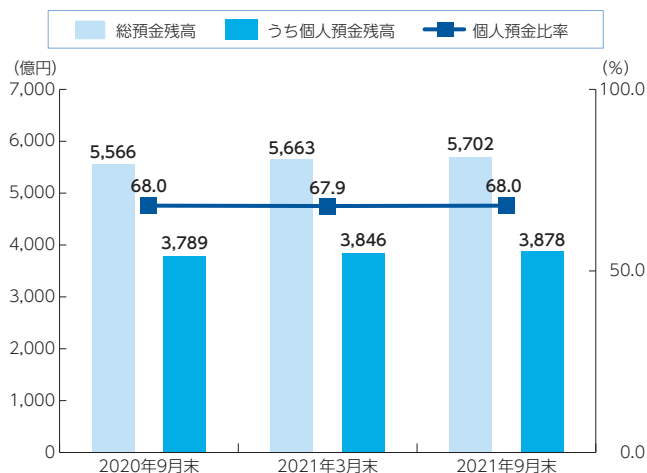
取締役頭取

権 藤 淳

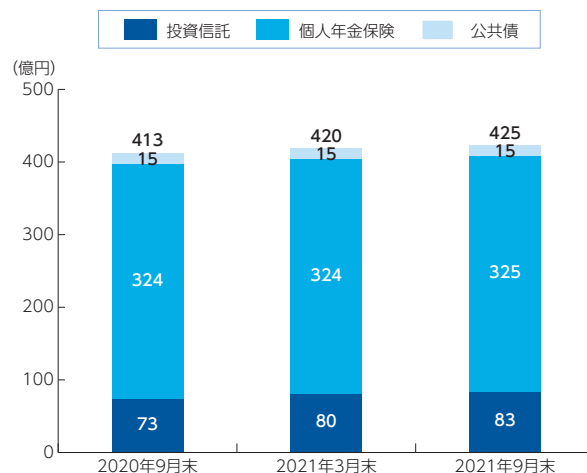
業績ハイライト

預金・預り資産の状況

●預金（譲渡性預金を含む）



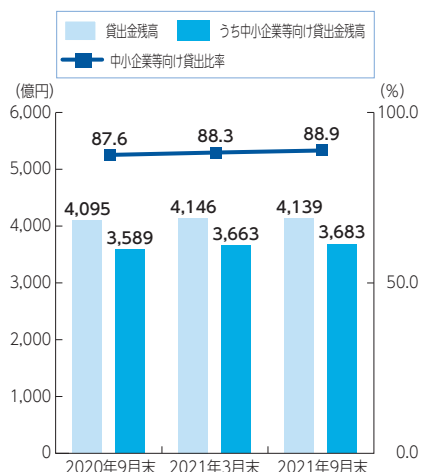
●預り資産（投資信託・個人年金保険・公共債）



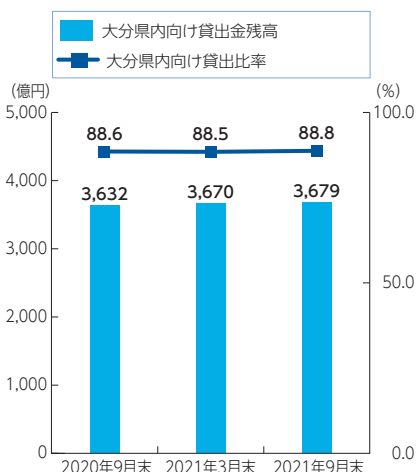
※個人年金保険商品については、残高の把握が困難なことから、販売累計額を使用しております。

貸出金の状況

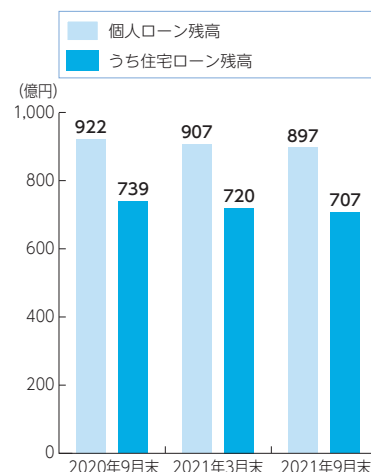
●貸出金（中小企業等向け貸出金）



●大分県内向け貸出金



●個人向け貸出金

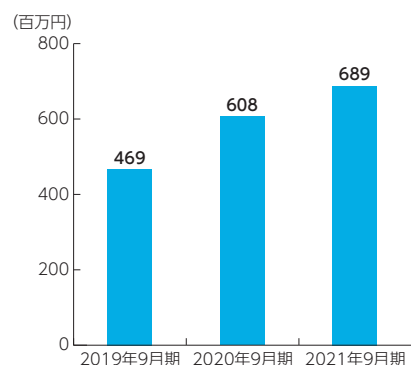


用語説明

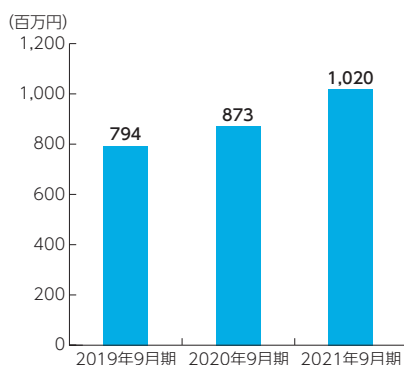
●中小企業等向け貸出金…資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業及び個人に対する貸出金をいいます。

損益の状況

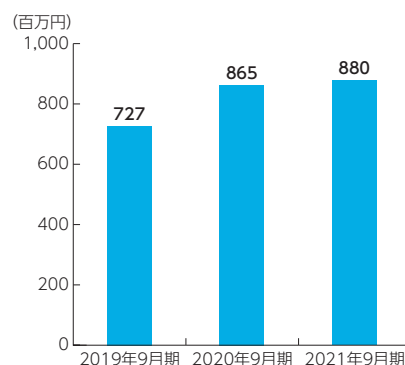
●コア業務純益



●経常利益

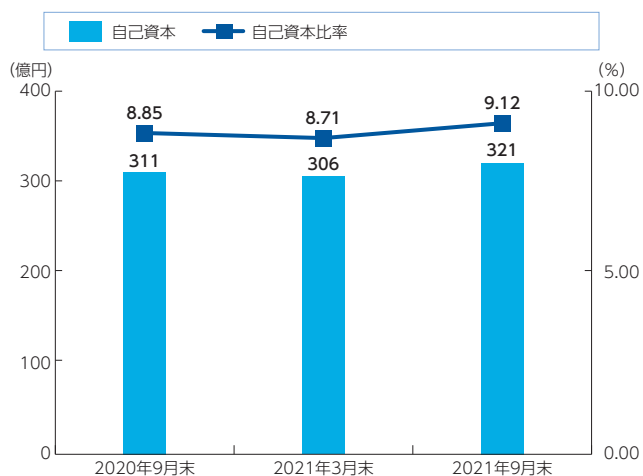


●中間純利益



自己資本の状況

●自己資本比率



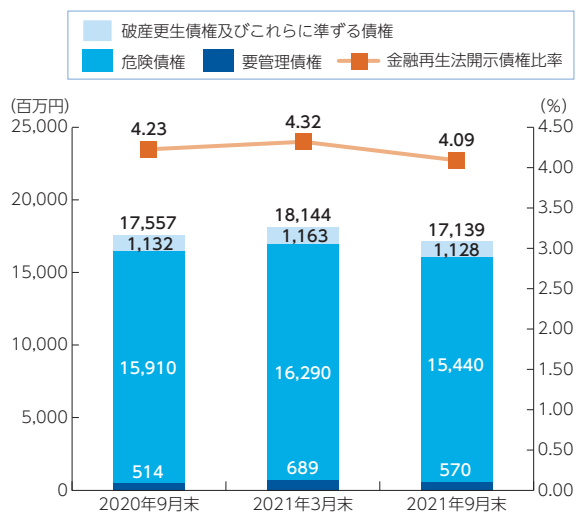
用語説明

●自己資本比率…銀行の健全性を示す指標の1つで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

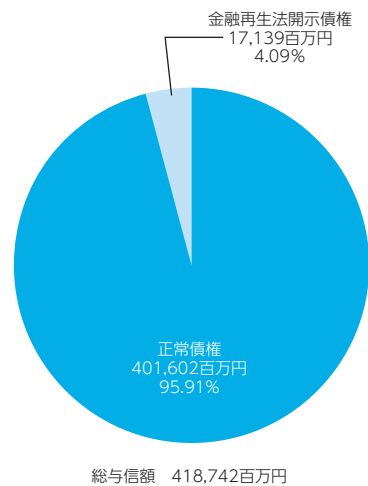
自己資本比率=自己資本（資本金など）÷リスク度合いを考慮した資産

不良債権の状況

●金融再生法に基づく開示債権比率



●金融再生法に基づく開示債権の構成比 (2021年9月末現在)



※部分直接償却を実施しない場合の2021年9月末の金融再生法開示債権比率は4.67%となります。

用語説明

●金融再生法による開示債権の定義

・破産更生債権及びこれらに準ずる債権…

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

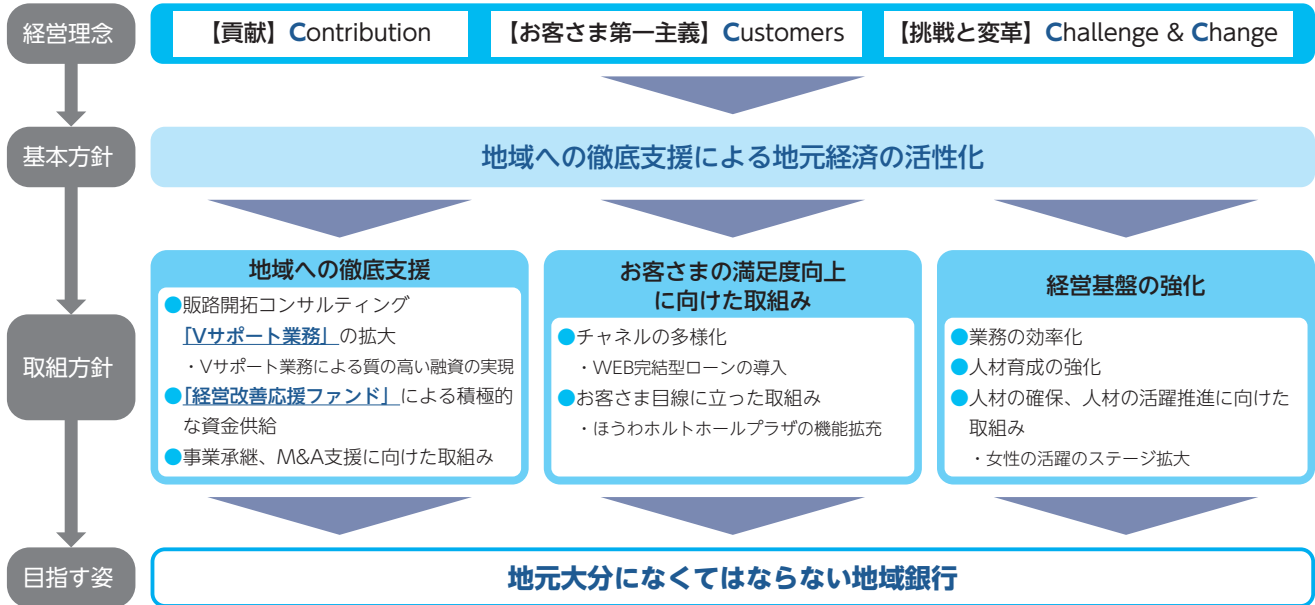
・危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。

・要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

経営強化計画について

2019年4月から2022年3月までを実施期間とする「経営強化計画」を策定し、「地元大分になくてはならない地域銀行」となるため、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針に据え、諸施策に取り組んでおります。

概要、取組方針



数値目標と進捗状況

1. 経営の改善目標

(単位：百万円、%)

	2019/3期 実績	2019/9期 実績	2020/3期 実績	2020/9期 実績	2021/3期 実績	2021/9期			2022/3期 計画
						計画	実績	計画比	
コア業務純益	1,120	469	1,022	608	1,323	573	689	116	1,135
業務粗利益経費率	68.40	68.75	68.49	66.92	65.66	68.39	65.55	△ 2.84	68.31

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益
 ※業務粗利益経費率 = (経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益

2. 地域経済の活性化に資する方策に係る目標

◆ 中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

(単位：億円、%)

	2019/3末 実績	2019/9末 実績	2020/3末 実績	2020/9末 実績	2021/3末 実績	2021/9末			2022/3末 計画
						計画	実績	計画比	
中小規模事業者等向け貸出残高	2,530	2,511	2,573	2,698	2,792	2,664	2,829	165	2,687
総資産残高	5,785	5,788	5,784	6,154	6,336	5,851	6,384	533	5,892
総資産に対する比率	43.73	43.38	44.49	43.84	44.07	45.53	44.32	△ 1.21	45.61

※総資産に対する比率 = 中小規模事業者等向け貸出残高 ÷ 総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、子会社に大会社を有する親会社向け貸出、及びその他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

◆ 経営改善の取組み

(単位：先、%)

	2018年度下期 実績	2019年度上期 実績	2019年度下期 実績	2020年度上期 実績	2020年度下期 実績	2021年度上期			2021年度下期 計画
						計画	実績	計画比	
経営改善支援等取組先企業数	561	546	537	556	641	607	658	51	616
創業・新事業開拓支援	78	80	76	90	101	85	112	27	87
経営相談支援	194	168	179	308	387	220	362	142	223
うち販路開拓コンサルティング	1	10	10	10	10	10	10	0	10
早期事業再生支援	16	16	17	16	17	16	17	1	16
担保・保証に過度に依存しない融資の促進	259	260	237	122	113	268	140	△ 128	271
事業承継支援	14	22	28	20	23	18	27	9	19
取引先企業総数	6,227	6,271	6,385	6,616	6,870	6,727	7,021	294	6,827
取引先企業総数に占める比率	9.00	8.70	8.41	8.40	9.33	9.02	9.37	0.35	9.02

※取引先企業総数に占める比率 = 経営改善支援等取組先企業数 ÷ 取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」「経営相談支援」「早期事業再生支援」「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

中小企業のお客さまを取り巻く厳しい経営環境や、2014年3月に実施した金融機能強化法に基づく資本の入れ換えの趣旨を踏まえ、お客さまの経営改善及び成長・発展に向けた経営支援を徹底し、地域経済の活性化に貢献していくことで「地元大分になくてはならない地域銀行」になることを目指しております。

中小企業の経営支援に関するサポート体制

中小企業のお客さまに充実した経営支援を行なうために、各種研修の開催や外部セミナーへの参加、行内トレーニー制度等を通じて行員1人ひとりの能力向上を図っております。

また、以下の経営支援に関する専門部室を設置し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでおります。

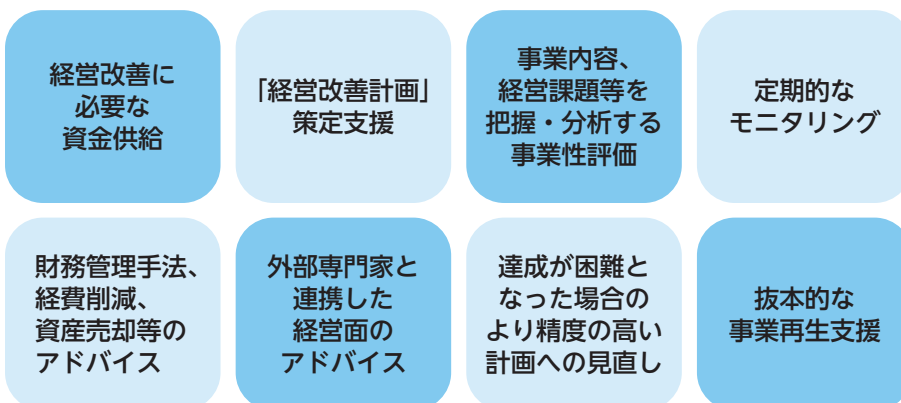
お客さま支援部	販路開拓コンサルティング「Vサポート業務」を通し、お客さまの販路開拓、業務改善に取り組んでおります。
ソリューション支援部	専門知識を有する行員が、お客さまの様々な経営課題に関するご相談・ニーズに適切に対応し、ソリューション支援に取り組んでおります。
融資部 企業支援室	事業再生支援の専任者を配置し、お客さまの経営改善支援や事業再生支援に専門的に取り組んでおります。

他にも、株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)や中小企業再生支援協議会等の外部専門機関及び税理士・公認会計士・中小企業診断士・弁護士等の外部専門家等と連携し、経営支援に係る専門的な知見、ノウハウ、機能、ネットワークを積極的に活用する体制を構築しております。

経営改善応援ファンド

足許の財務状況は必ずしも芳しくないものの、新規融資を含む適切な改善支援により経営改善が見込まれる中小企業等のお客さまに対し、経営改善に必要な資金のご融資や、「経営改善計画」の策定等のご支援を行います。これらのご支援を通し、着実な経営改善を粘り強くサポートいたします。

【経営改善応援ファンドにおけるご支援】



【経営改善応援ファンドの実績】

(単位：件、百万円)

	2018年度上期実績	2018年度下期実績	2019年度上期実績	2019年度下期実績	2020年度上期実績	2020年度下期実績	2021年度上期実績
実行件数	81	126	104	98	88	74	68
実行金額	2,612	4,548	3,284	4,547	5,289	2,392	2,568

資金繰り安定化ファンド

中小企業等のお客さまに資金繰りに追われることなく本業に専念していただくための取組みとして、2020年10月より「資金繰り安定化ファンド」の取扱いを開始しております。当ファンドは一定期間（3年～5年）元金を据え置きし、返済期日に一括して返済できる商品です。

【資金繰り安定化ファンドの実績】 (単位：件、百万円)

	2020年度下期実績	2021年度上期実績
実行件数	133	72
実行金額	2,876	1,213

販路開拓コンサルティング「Vサポート業務」

お客様の売上を増やすために、当行のネットワークを活用して新たな販売見込先への販路開拓をご支援し、提案展開から売上入金まで当行が関与するコンサルティング業務です。2016年11月より取組みを開始しております。

全行員がVサポート業務の担当者となり、預金や融資と並ぶ新たな本業として位置付け、積極的に推進しております。

2021年9月末現在、91社と契約し販路開拓支援を行なっています。うち販路成約先は84社（92.3%）、売上累計額は3,452件・1,699百万円となりました。また、Vサポート業務を通じてお客様のニーズを収集した結果、融資案件32,375百万円（うち買い手のお客さまが29,491百万円）が実行に至りました。

私たち全行員は、まず、お客様の取扱商品・サービスを「知る」ことに努め、共通価値の創造を実現します。

お客さまから「ありがとう」と言ってもらえることが、私たちの喜びです。

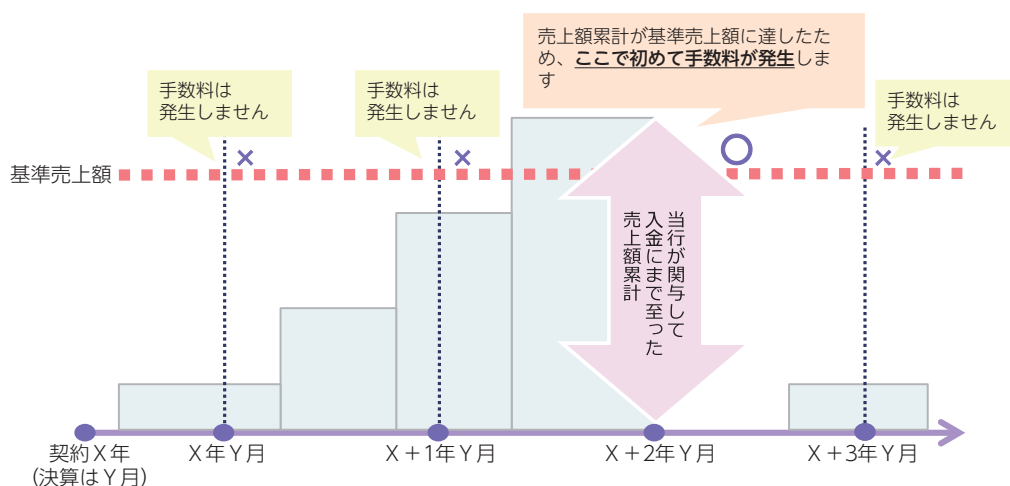
ポイント 1 売上入金まで関与するコンサルティング

お客様の業種やビジネスモデル、取扱商品・サービスの内容、強み・弱み等を把握・分析し、お客様の事業に対する理解を深めたうえで、それらの情報を専用データベースに登録します。その情報を全店の行員が共有し、新たな販売見込先を選定します。その後の提案展開や売上入金までお客さまを徹底サポートいたします。



ポイント 2 安心の成果報酬型コンサルティング

委託手数料は、コンサルティングの結果、当行が関与して入金にまで至った売上の累計が、契約であらかじめ取り決めた基準売上額に達した場合にのみお支払いいただき、そうでない場合、一切お支払いの必要はありません。



※売上累計及び委託手数料発生判定は、お客様の決算月を基準に行ない、委託手数料は、判定時点での売上累計にご契約の委託手数料率を乗じた金額（消費税別）となります。

※委託手数料が発生した時点で、それまで累計された売上入金実績は精算され、0円となります。

ポイント 3 お客様の事業に最大限の配慮をしたコンサルティング

販路開拓を行なう際は、“販売見込先”や販売対象の“取扱商品・サービス”などを事前にご相談し、お客様がご承諾された場合のみ、商談を進めるルールを設定しております。

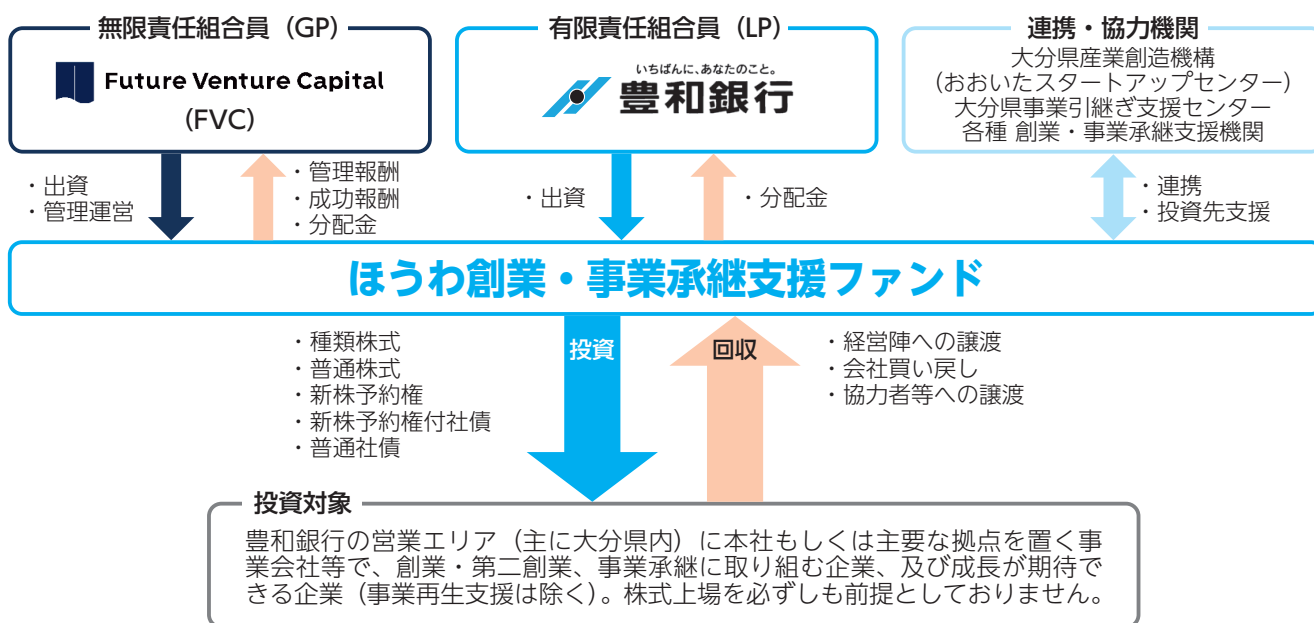
また、地域経済活性化に責任を持つ銀行のコンサルティング業務として、厳しいコンプライアンスの基準を設定しております。

ほうわ創業・事業承継支援ファンド

2020年6月に、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（以下「FVC」という。）と共同で「ほうわ創業・事業承継支援ファンド」（ファンド総額3億円）を設立しております。

当ファンドは、FVCと当行との緊密な連携のもと、“創業期”や“事業承継期”という資金調達が困難なタイミングにある企業に対して「投資」と「融資」を組み合わせた資金提供を行なうとともに、事業展開のお手伝いや管理面の強化など、様々な経営支援をハンズオンで行なうことで、創業や事業承継を円滑に進め、ひいては地域の活性化に寄与することを目的としています。ファンド設立以来、下記6件の投資を実行いたしました。

投資先企業	所在地	事業内容	投資実行月
株式会社HAB&Co.	大分市	人材募集特化型サイト制作支援システム「SHIRAHARA」の開発・運営	2020年9月
安心院パーライト工業株式会社	宇佐市	黒曜石パーライトの製造、販売	2020年9月
株式会社LIFE	大分市	RFIDタグ*を活用したシステムの開発・販売 ※ RFIDとは、ID情報を埋め込んだRFタグから、電磁界や電波などをを用いた近距離の無線通信によって情報をやりとりするもの、及び技術全般を指します。	2021年1月
株式会社Lecture	大分市	シャンプー・ブローに特化した美容室（ハサミを持たない美容室）	2021年1月
株式会社KIZUNA大分	臼杵市	大分県南の地産品開発及び通信販売、飲食店の企画及び運営	2021年6月
イジゲングループ株式会社	大分市	デジタル技術／クリエイティブを組み込み、経営課題をサポートする事業	2021年8月



創業・新事業支援

創業・新事業を目指すお客さまへ、その実現に必要なマーケティングやマネジメントに関する知識の提供、自治体の各種支援制度・補助金等に関する情報提供や事業計画の策定支援、株式会社日本政策金融公庫と協調した創業支援融資等を行っております。

2020年6月には、中小企業事業者の創業・新事業支援及び経営改善支援についての相互連携の強化を図るため、公益財団法人大分県産業創造機構と包括的連携協力協定を締結しました。

技術相談、新製品・新技術開発、製品化のニーズがあるお客さまに対しては、大分大学、日本文理大学及び学校法人溝部学園と連携した「産学連携支援サービス」の提供や、「技術相談会」の開催を通じた支援に取り組んでおります。

また、大分市及び別府市が策定した「創業支援事業計画」*に基づき、創業支援事業者としてほうわホルトホールプラザ及び大分市・別府市内の営業店に創業に関する窓口を設置し、特定創業支援事業をご利用いただける体制を整備しております。

*「創業支援事業計画」とは、大分市及び別府市と創業支援事業者（創業・中小企業支援機関、金融機関等）が連携して、ワンストップ相談窓口の設置や創業セミナー等の支援事業を実施するものです。経営・財務・人材育成・販路開拓の4つの知識が身につく継続的な相談、セミナー等の「特定創業支援事業」を利用し、市の証明を受けた創業者の方は、大分市・別府市内で株式会社を設立する場合の登録免許税の軽減等の国の優遇措置を受けることができます。

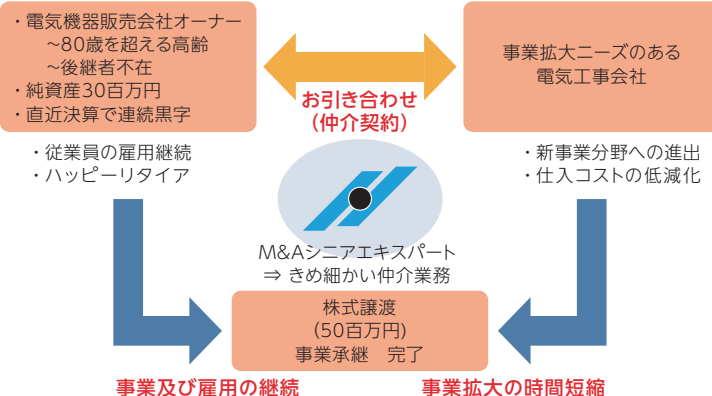
事業承継支援

事業承継ニーズをお持ちの経営者の方の意向をお聞きしたうえで、相続対策支援、M&Aのマッチング支援、事業承継時の資金需要対応等、事業承継に係る課題解決支援を行っております。

親族内承継においては、提携先の税理士及び公認会計士等との連携による相続対策等の相談支援を行っております。親族外承継においては、ソリューション支援部の「M&Aシニアエキスパート認定制度」*の有資格者が従業員や第三者へのM&Aについて仲介業務を行っております。

また、大分県事業引継ぎ支援センターと業務提携をしており、サポート支援を強化しております。

事業承継の事例



* 「M&Aシニアエキスパート認定制度」とは、中小・零細企業の適切・円滑な事業承継・ビジネスマッチングを支援する人材、とりわけ事業承継対策の重要な選択肢の1つであるM&Aに精通した人材の養成を図ることにより、中小・零細企業の経営の安定・持続的成長、経営者・従業員の生活基盤の安定等に資することを目的とし、一般社団法人金融財政事情研究会が創設した制度です。

金融仲介機能の発揮

金融仲介機能の発揮を地域金融機関の果たす重要な役割の1つに位置付け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて業況が厳しいお客さまをはじめ、様々な理由により業況が芳しくないお客さまに対して円滑な資金供給、貸付条件の変更、コンサルティング機能を発揮した経営改善支援等に努めております。

新規融資や貸付条件の変更等に関するご相談・ご要望等がございましたら、お近くの営業店窓口へお気軽にお申し付けください。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応と活用状況

2013年12月に一般社団法人全国銀行協会及び日本商工会議所が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、経営者等の個人保証に依存しない貸出の促進を図るとともに、保証契約の締結、保証契約の見直し並びに保証契約の整理について、適切な対応を行なうべく態勢を整備しております。

また、2020年4月から適用開始となった「経営者保証に関するガイドライン」の特則による事業承継時における個人保証の二重徴求解消に向けた取組みについても、これまで以上に取り組んでまいります。

【経営者保証に関するガイドライン活用状況】

(単位: 件、%)

	2019年10月 ～2020年3月	2020年4月～9月	2020年10月 ～2021年3月	2021年4月～9月
①新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	613	659	536	597
②経営者保証の代替的な融資手法 (ABL等) を 活用して融資した件数	0	0	0	0
③保証契約を変更した件数	0	0	0	0
④保証契約を解除した件数	23	38	16	49
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	3	18	0	0
⑥新規融資件数	2,308	2,700	2,598	2,390
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 ((①+②)/⑥)	26.5	24.4	20.6	24.9
(参考) 代表者の交代時において、旧経営者との保証契約 を解約せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数	0	1	10	0

商品紹介～多様な資金ニーズにお応えします！～

中小企業のお客さまの多様な資金ニーズにお応えするとともに、事業性を評価した融資の取組みの一環として、以下の商品等のご提案を積極的に行なっております。

業績伸長 ・ 経営改善	ほうわビタミンローン	お客さまの増加運転資金や設備資金の資金ニーズに迅速にお応えする、大分県信用保証協会とタイアップしたローン（プロパー融資と協会保証付融資の2本建てのご融資（同額））です。大分県内で1年以上同一事業を営む法人及び個人事業主のお客さまを対象とし、原則無担保で事業資金（金額200万円以上6,000万円以下）をご融資します。
	スーパービジネスローンII	ご融資金額は100万円以上3,000万円以内で、迅速な審査により一層円滑な資金供給や経営支援を図る法人及び個人事業主のお客さま向けの商品です。
創業 ・ 新事業	ほうわTKCローン	TKC会員の税理士・会計士等が関与する中小企業等のお客さまを対象とした原則無担保のローンです。TKC会員による定期的なモニタリング報告を重視する仕組みとなっており、財務面に関する助言・提案等のコンサルティング機能を継続して発揮します。（ご融資額100万円以上1,000万円以下。ただし、1,000万円超についても検討可）
	・ほうわ地方創生支援資金（創業・新事業） ・ほうわ成長産業支援資金	大分県内で創業・新事業を目指される方や、「観光関連産業」「医療・介護関連産業」「環境・エネルギー関連産業」「食品製造・加工関連産業」を営む事業者の方へご融資するとともに、事業計画の策定支援や商談会・セミナー等の情報提供、国や県の補助金等の施策情報の積極的なご案内等のサポートを行ないます。
業績伸長 ・ 業績安定	がんばろう九州私募債	九州経済に貢献しているお客さまに対する支援の一環として、継続的にお取扱いしております。資金調達手段の多様化が図れ、長期安定資金の調達が可能となるほか、当行規定の適債基準を満たす優良企業のみが発行対象となることから、お客さまの対外信用力の向上にもつながります。
	ほうわSDGs私募債	当行が発行額の0.2%相当額を学校もしくはSDGsの目標達成に向け取り組む関連団体へ寄付することで、私募債を発行する法人のお客さま及び当行双方が社会貢献を行なうものです。
技術力活用	知的財産担保融資	<p>優れた技術力を有するお客さまが持つ特許権、商標権、実用新案権、意匠権及び著作権等の知的財産権について、当行指定の外部評価会社の評価を受けていただき、評価額の一定割合の範囲内で設備資金や運転資金等をご融資します。お客さまからは、知的財産の市場価値・技術の客観的評価の確認ができ、今後の経営戦略への活用や対外信用力の向上につながるとの評価をいただいております。</p> <p>◆ 木造建築で特許を保有する A 社</p>  <p>中空式金物（ホームコネクター） 金物の露出一切無（接合後）</p> <p>技術やブランド力に強み 担保・保証に依存しない資金調達は？</p> <p>【知的財産担保融資】 （特許・商標権など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 提携先の専門機関による評価 評価額に対し一定の割合でご融資 知的財産や技術力を行員が理解 <p>A 社： 「当社の事業性が評価された」 「第三者専門機関評価により対外信用力向上につながった」</p>
事業資産活用	ABL（動産・売掛債権担保融資）	<p>ABLは、不動産ではなく、動産（商品、在庫、機械等）や、売掛債権（売掛金、介護報酬、売電収入等）を担保とすることによる融資のことで、新規事業開業や資金調達の多様化を図りたいお客さまにご利用いただけます。ABLに取り組むことにより、動産や売掛債権のモニタリングを通じてお客さまの実態把握や課題分析を行ない、財務に関する助言・提案等のコンサルティングを図ってまいります。</p> <p>◆ 不動産は少ないものの、商品、在庫を多く抱えている B 社</p>  <p>【動産・売掛債権担保融資】 （売掛金・商品在庫・機械など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産以外での担保提供 商取引に合わせてご融資 事業の中身を行員が理解 <p>B 社： 「当社の設備（商品）を評価してもらった」 「商流を理解してもらい、銀行との距離が縮まった」</p>

● 地方創生関連商品

<個人のお客さま向け商品>

ほうわ移住者応援住宅ローン	県外から移住された方が定住しやすい体制づくりを金融面でサポートするため、移住して間もない方でも勤続年数や前年度年収にかかわらず申込みを可能とした住宅ローン商品です。条件を満たすことで通常の住宅ローンより0.1%の金利優遇もあり、各自治体が行なう移住・定住促進事業を側面支援する商品です。
オートローン（Web完結型を除く）・教育ローン 【子育て世帯の金利優遇】	各自治体が行なう地方創生への取組みのうち、子育て支援事業における金融面でのサポートとして、オートローン及び教育ローンについて、子育て家庭に対する金利優遇項目（お子さま1人につき0.1%の金利引下げ、最大3人まで0.3%の引下げ）を追加しております。
ほうわ空き家解体・活用ローン	増加傾向にある空き家の問題を解決し、地域の活性化につなげる取組みを支援するため、老朽化した空き家の解体や空き家の改装・改築等を行なう際に利用可能なローン商品です。さらに、当行と地方創生に係る包括連携協力協定を締結した自治体より空き家に関する補助金を受給する場合には、金利を0.3%引き下げます。

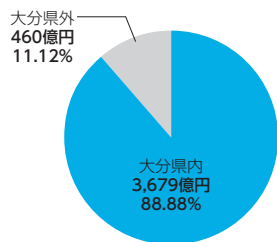
<中小企業のお客さま向け商品>

おんせん県魅力アップサポート資金	大分県が観光と地域づくりを一体とする「ツーリズム」の推進に基づき、インバウンド増加に対応するサービス産業の資金調達を支援する、大分県信用保証協会の保証による制度資金をお取扱いしております。
------------------	--

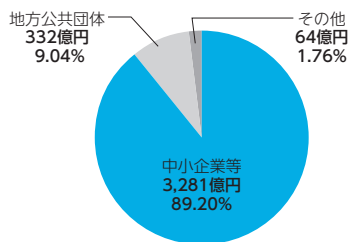
地域経済の発展に向けた取組み

当行では、皆さまからお預かりした大切な預金のほとんどを、大分県内の企業や個人のお客さまへの貸出で運用しております。皆さまからお預かりした預金は地域経済発展の源泉となっています。

総貸出金に占める大分県内
 向け貸出金の割合
 (2021年9月末現在)



大分県内向け貸出金に占める
 中小企業等貸出金の割合
 (2021年9月末現在)



業種別貸出金の状況

(単位：百万円)

	2021年9月末	
	金額	構成比
大分県内向け貸出金合計	367,904	100.00%
製造業	18,388	5.00%
農業、林業	1,281	0.35%
漁業	190	0.05%
鉱業、採石業、砂利採取業	948	0.26%
建設業	34,367	9.34%
電気・ガス・熱供給・水道業	13,521	3.68%
情報通信業	1,979	0.54%
運輸業、郵便業	7,323	1.99%
卸売業、小売業	29,252	7.95%
金融業、保険業	2,334	0.63%
不動産業、物品賃貸業	71,371	19.40%
各種サービス業	74,148	20.15%
地方公共団体	33,258	9.04%
個人その他	79,537	21.62%

第14回NPO団体への助成金制度

2008年度より、大分県の環境保全、文化振興、福祉・生活の向上に役立て、「ゆたか」な社会を築いていく一助としていただくことを目的とし、「NPO団体への助成金制度」を毎年実施しております。

14回目となる今回は、地道な社会福祉活動や環境保護、防災・生活の向上、スポーツ振興等の特色を活かした取組みをされている下記の4団体を助成対象団体に決定し、2021年9月に当行本店において助成金贈呈式を行ないました。



団体名	所在地	事業内容
特定非営利活動法人 さがのせき・彩彩カフェ	大分市	佐賀関半島の森と海がもたらす気候の豊かさ体感！体験プロジェクト
由布市災害ボランティアバイク隊	由布市	災害バイク隊/自然災害に関する防災啓発活動
NPO法人 知的障がい者フットサルクラブENTRADA	大分市	ぼくたちのフットサルチャレンジ
一般社団法人 日本デフビーチバレーボール協会	大分市	ビーチバレーボールで砂浜の草原化を防ごう

第58回街かどグリーン作戦

2021年6月、「第58回街かどグリーン作戦」を実施いたしました。総勢421名が参加し、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて、ごみ拾い等の清掃活動に取り組みました。

「街かどグリーン作戦」は地域の環境美化、地域貢献を目的として毎年実施しています。



株式会社商工組合中央金庫との連携協力協定締結

2021年8月、株式会社商工組合中央金庫と、中小企業へのソリューション提供の強化を目的として「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」、「ビジネスマッチング業務における連携・協力に関する覚書」及び「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。

当行は今後も「地域に貢献し、真に必要とされる銀行」を目指し、取引先に対する円滑な資金供給と良質な金融サービスの提供を充実させ、地域経済の活力向上と地域の発展により一層努めてまいります。



昼の窓口休業実施店舗の拡大

2021年11月と12月に、昼に窓口休業を実施する店舗を拡大いたしました。対象店舗は下記の表のとおりです。

窓口の休業時間を設けることで、窓口に従事する行員が手薄となる時間をなくし、お客さまへのサービスの提供に万全を期すことを目的としております。ご利用のお客さまには、ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

11:30~12:30に 窓口を休業する店舗	県庁前支店、上野支店、古国府支店、大道支店、南大分支店、賀来支店、宗方支店、富士見が丘支店、わさだ支店、寒田支店、光吉支店、戸次支店、明野支店、下郡支店、鶴崎支店、大在支店、石垣支店、新別府支店、亀川支店、日出支店、杵築支店、国東支店、佐伯支店、津久見支店、臼杵支店、三重支店、竹田支店、玖珠支店、湯布院支店、宇佐支店、長洲支店、高田支店、福岡支店、北九州支店、熊本支店
12:00~13:00に 窓口を休業する店舗	ほうわホルトホールプラザ
窓口休業を実施 していない店舗	本店営業部、牧支店、東支店、鶴崎南支店、別府支店、日田支店、中津支店



- ※ 窓口営業時間の変更に伴う取扱業務の変更はございません。窓口営業時間内はこれまでと同様にお取引いただけます。
- ※ 店舗内に設置しておりますATMの営業時間に変更はございません。休業時間となる時間帯もご利用いただけます。
- ※ 窓口休業時間中に緊急の御用のあるお客さまは、お近くのインターフォンで行員をお呼びください。

コンビニATMご利用時間の24時間化

2021年5月より、セブン銀行ATM及びローソン銀行ATMで当行のキャッシュカードを24時間ご利用いただけることとなりました。お客さまの利便性向上に向けた取組みの一環となります。ご利用時間とご利用手数料は下記のとおりです。

		0:00	2:00	6:00	8:45	18:00	24:00
お引出し お預入れ	月曜	休止		110円			
	火曜～金曜	休止		110円			
	土曜	休止		220円			
	日曜	休止		220円			
残高照会	月曜	休止		無料			
	火曜～金曜	休止		無料			
	土曜	休止		無料			
	日曜	休止		無料			

(消費税等含む)

- ※ 毎週月曜日の2:00~6:00はご利用いただけません。
- ※ ハッピーマンデー（国民の祝日を月曜日に移動させ、土・日曜日と合わせて三連休にする制度）に基づく三連休に属する日曜日のご利用は21:00までとなります。
- ※ システムメンテナンス等により、上記の時間帯以外にもご利用いただけない場合があります。

新CM公開！

2021年7月より当行のフリーローン（Web完結型）の新CMが大分県内のテレビ局で放映されております。当CMはタレントアイドルグループ「PATI PATI CANDY...☆」のmoeさんにご出演いただいております。銀行に出向かずとも家でくつろぎながらスマホでローン契約が完結できる便利さを伝えるストーリーとなっています。当行公式YouTubeや当行ホームページ内の「CMギャラリー」でも公開しておりますので、ぜひご覧ください。

また、moeさんにはテレビCMの他、当行のポスターやパンフレット、新聞広告等にもご出演いただいております。



Web完結型ローンご契約で先着100名さまに QUOカードPayプレゼントキャンペーン実施

フリーローン「ほうわスーパーベスト（Web完結型）」又はオートローン（Web完結型）をお申込みのうえ、お借入いただいた先着100名さまにデジタルギフト「QUOカードPay」をプレゼントするキャンペーンを行っております。キャンペーン期間は2022年3月31日までです。

Web完結型ローンは当行の普通預金口座とキャッシュカードをお持ちのお客さまであれば、お申込みからご契約・ご融資実行までご来店不要です。お手持ちのスマートフォン・パソコンから、24時間365日お申込みいただけます。

詳しくは当行ホームページをご覧ください。



豊和銀行公式Instagram（インスタグラム）更新中！

コロナ禍におけるお取引先応援プロジェクトの一環として2020年11月に開設した豊和銀行の公式Instagramを随時更新しています。

この取組みは、当行の行員が大分県内のお取引先飲食店等取材し、おすすめ商品や人気サービスの情報をハッシュタグ「#おおいた応援」を付けて公式Instagramにてご紹介することで、お取引先の集客・売上拡大につなげようとするものです。

ぜひ公式Instagramをフォローし、投稿で紹介されているお店に足を運んでみてください。



店舗・ATM等のご案内 (2022年1月1日現在)

店舗：◆11：30～12：30に窓口を休業している店舗（ほうわホルトホールプラザは12：00～13：00）

店舗内・店舗外ATM：■土曜日の稼働店 ●土曜・日曜・祝日の稼働店 ★通帳繰越機能付

※通帳繰越機能付ATMで繰越可能な通帳は、普通預金通帳（グリーン／旧シルバー）及び総合口座通帳（イエロー／旧ゴールド）のみです。

※当行設置ATMは、すべて視覚障がい者対応となっております。

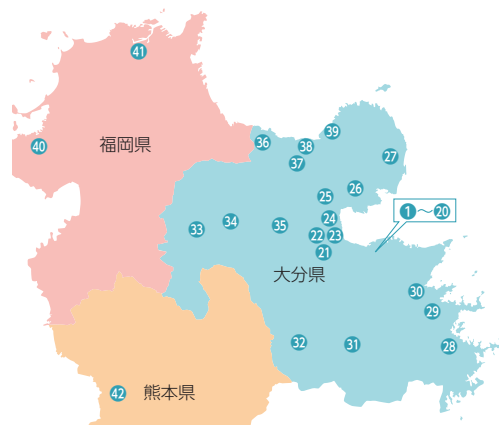
※当行以外の金融機関が設置運営する共同ATMは記載しておりません。

■店舗

大分市	1	本店営業部	097(534)2612	●	★
	2	県庁前支店	097(532)9155	◆	●
	3	上野支店	097(545)0088	◆	●
	4	古国府支店	097(545)7511	◆	★
	5	大道支店	097(545)1101	◆	●
	6	南大分支店	097(543)6116	◆	●
	7	寒田支店	097(569)1811	◆	●
	8	戸次支店	097(597)6288	◆	●
	9	宗方支店	097(541)5211	◆	●
	10	わざだ支店	097(586)1771	◆	●
	11	富士見が丘支店	097(541)4343	◆	●
	12	光吉支店	097(568)2460	◆	●
	13	賀来支店	097(549)2441	◆	●
	14	東支店	097(558)2121	●	★
	15	明野支店	097(558)6366	◆	●
	16	牧支店	097(552)1137	●	★
	17	下郡支店	097(567)2233	◆	●
	18	鶴崎支店	097(527)3181	◆	●
	19	鶴崎南支店	097(522)3040	●	★
	20	大在支店	097(593)1655	◆	●
別府市	21	別府支店	0977(23)4361	●	★
	22	新別府支店	0977(22)1221	◆	●
	23	石垣支店	0977(25)5311	◆	●
	24	亀川支店	0977(66)1151	◆	★
日出 杵築 国東	25	日出支店	0977(72)2821	◆	●
	26	杵築支店	0978(62)3040	◆	★
	27	国東支店	0978(72)1221	◆	●
大分県 南部	28	佐伯支店	0972(22)1920	◆	●
	29	津久見支店	0972(82)3101	◆	●
	30	臼杵支店	0972(62)3171	◆	●
	31	三重支店	0974(22)7111	◆	●
大分県 西部	32	竹田支店	0974(63)2125	◆	●
	33	日田支店	0973(22)5121	●	★
大分県 北部	34	玖珠支店	0973(72)6655	◆	●
	35	湯布院支店	0977(28)8171	◆	●
	36	中津支店	0979(23)3223	●	★
福岡県 熊本県	37	宇佐支店	0978(32)3311	◆	●
	38	長洲支店	0978(38)1136	◆	★
	39	高田支店	0978(22)2680	◆	●
福岡県 熊本県	40	福岡支店	092(432)0678	◆	★
	41	北九州支店	093(931)8841	◆	★
	42	熊本支店	096(366)7101*	◆	★

■ATM

大分市	トキハ会館	●
	大分市役所	●
	大分県庁	●
	大分オーパ	●
	JR大分駅	●
	寒田支店敷戸出張所	●
	トキハインダストリー南大分店	●
	大分県立病院	■
	イオン光吉店	●
	トキハわざだタウン	●
	大在支店佐賀岡出張所	●
	パークプレイス大分	●
	イオン高城店	●
	トキハインダストリー明野センター	●
	コープふらいる	●
	日本文理大学	●
	アムス大在店	●
由布市	イオン扶間ショッピングセンター	●
別府市	ゆめタウン別府	●
	えきマチ1丁目	●
	トキハ別府店	●
	別府市役所	●
	トキハインダストリー鶴見園店	●
	新別府病院	■
杵築 国東	マルシヨク大学通り店	●
	スギノイパレス	●
	溝部学園	●
大分県 南部	国東支店安岐出張所	●
	サンリブ杵築店	●
	トキハインダストリー佐伯店	●
大分県 南部	マルシヨク津久見店	●
	サンリブ竹田店	●
大分県 北部	イオン三光ショッピングセンター	●
	ハイパーモールメルクス宇佐 ザ・ビッグ豊後高田店	●
福岡県	中津支店豊前出張所	●



●ゆうちょ銀行ATM・コンビニATM

全国のゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソン銀行ATMをご利用いただけます。



※ほうわサックスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。
上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。

なお、2022年4月15日より、上記ATMの無料利用回数は月間5回までとなります。

●提携金融機関ATM

西日本シティ銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行のATMからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間
平日 8：45～18：00

※上記時間以外のご利用には時間外手数料、お振込みの場合には所定のお振込手数料が、別途必要となります。

※ご利用時間及びサービス内容は設置場所によって異なります。
詳細は営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

※熊本支店移転のため、2022年3月7日（月）より電話番号は「096-288-5262」に変更となります。

■ほうわホルトホールプラザ

大分市	ほうわホルトホールプラザ	097(546)5777	◆	●	★
-----	--------------	--------------	---	---	---